

J R 連合結成 25 年 政策課題
と組織課題のさらなる前進
を図り、これからも安全で
信頼される J R を築こう！

http://www.jr-rengo.jp



J R 連合

JAPAN RAILWAY TRADE UNIONS CONFEDERATION

日本鉄道労働組合連合会
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-8-10 東興ビル9階
TEL (NTT) 03-3270-4590 (JR) 057-7848
FAX (NTT) 03-3270-4429 (JR) 057-7849
1部20円 (但し組合費に含む)
●発行 松岡裕次 ●編集 中村鉄平

facebook
twitter

J R 北労組で3ヶ月連続加入

J R 北労組自動車支部において、ジェイ・アール北海道バスで働く仲間が2月23日付で1人、同24日付で女性2人、相次いで加入した。今回の拡大も職場における日頃からの世話役活動に取り組んだ成果である。

女性組合員も続々

J R 北労組の加入拡大の勢いは止まることを知らず、昨年の J R 連合大会以降11人が加入している。これは、J R 北労組運動および J R 連合・同自動車連絡会の取り組みの正当性が、良識ある他労組組合員等にも理解されてきたことの証左。

引き続き、民主化闘争と組織強化・拡大の取り組みを推進していく。

3月5日、都内にて、連
合は2018春季生活闘争政
策・制度要求実現3・5中
央集会を開催し、J R 連合

働く者が 主役である日本社会へ

連合2018春季生活闘争政策・制度要求実現3・5中央集会

の在京組合員ら30人が参加
した。

中央闘争委員会を代表し、
神津里季生中央闘争委員長
(連合会長) は「昨年は中
小が大手を、非正規が正規
を上回る成果を勝ち取った。
さらに深掘りしていく」と
強調するとともに、「春季
生活闘争はすべての働く者
のためのものである。本集
会の熱気を世の中に力強く
打ち出し、働く者が主役
である日本社会を作ってい
こう」と力強く呼びかけ、
参加した約1200人の仲
間らと団結して取り組むこ
とを確認合った。

続いて、本集会に参加し

J R 連合各地協において春闘総決起集会 2018春季生活闘争の ヤマ場に向けて意思統一

J R 連合各地協では、2月8日の東海地協を皮切りに、春季生活闘争討論
集会・総決起集会を開催し、意思統一を図った。「底上げ・底支え」「格差是正」の実現
にむけた総合生活改善闘争の取り組みも、ヤマ場を迎えている。2018春季生活
闘争においては、昨年を上回る成果、さらには協力会社等を含むすべての J R 関係
労働者の労働条件改善にむけた取り組みをより一層展開しなければならぬ。

北海道地協

J R 連合北海道地方協議
集会宣言を採択後、昆
龍市において「3・3全道総決
起集会」を開催し、201
8春季生活闘争勝利への意
思統一を図った。

東北地協

J R 連合東北地方協議
集会宣言を採択後、昆
龍市において「2018春闘
学習会」を開催した。学習
会には、東北地協に結集す
る J R Eユニオン、貨物鉄
道労働者が出席し、民主化
闘争を遂行し、2018春闘勝利
にむけた意思統一を行った。

北陸地協

J R 連合北陸地方協議
集会宣言を採択後、昆
龍市において「2018春闘
学習会」を開催した。学習
会には、北陸地協に結集す
る J R Eユニオン、貨物鉄
道労働者が出席し、民主化
闘争を遂行し、2018春闘勝利
にむけた意思統一を行った。

冒頭、北陸地協を代表し
て、本田雅明議長 (J R 西
労組金沢地本執行委員長)
が挨拶に立ち、「『賃金は
最大の労働条件』との認識
のもと、地方の組合員の声
を中央へ送り届け、賃金引
き上げをはじめとする総合
生活改善闘争に組織の総力
を挙げて臨む」と訴えた。

ていこう」と呼びかけた。

関東地協

J R 連合関東地方協議
集会宣言を採択後、昆
龍市において「2018春闘
学習会」を開催した。学習
会には、関東地協に結集す
る J R Eユニオン、貨物鉄
道労働者が出席し、民主化
闘争を遂行し、2018春闘勝利
にむけた意思統一を行った。

東海地協

J R 連合東海地方協議
集会宣言を採択後、昆
龍市において「2018春闘
学習会」を開催した。学習
会には、東海地協に結集す
る J R Eユニオン、貨物鉄
道労働者が出席し、民主化
闘争を遂行し、2018春闘勝利
にむけた意思統一を行った。

R 東海ユニオン新幹線地本
執行委員長) が挨拶に立ち、
成果を勝ち取り、グループ
労組へ波及させていく強い
決意を述べ、職場から組織
一丸となり、総力を挙げて
力強く統一闘争を展開する
ことを訴えた。



【東海地協】春季生活闘争討論集会



【近畿地協】春季生活闘争総決起集会

冒頭、北陸地協を代表し
て、本田雅明議長 (J R 西
労組金沢地本執行委員長)
が挨拶に立ち、「『賃金は
最大の労働条件』との認識
のもと、地方の組合員の声
を中央へ送り届け、賃金引
き上げをはじめとする総合
生活改善闘争に組織の総力
を挙げて臨む」と訴えた。

加藤各単組の代表者によ
る春季生活闘争勝利にむけ
た決意表明が行われた後、
集会アピールが採択され、
最後に本田議長の力強い
と力強く決意を示した。

統一闘争を展開していかな
ければならない。そして、
J R グループ全体で生み出
した付加価値の適正配分を
より強く意識し、グループ
労組の労働条件の改善にこ
れまで以上に注力していく
と力強く決意を示した。

近畿地協加盟各単組から総
勢4500人が参加した。
萩山市朗議長 (J R 連合
副会長・J R 西労組中央執
行委員長) は「J R 各単組
の成果をグループ全体の相
乗効果につなげていく」と
述べ、加盟各単組の一層の
奮起を要請した。

は、2月26日、岡山市内
で「2018春季生活闘争学
習会」を開催し、意思統一
を図った。

四国地協

J R 連合四国地方協議
集会宣言を採択後、昆
龍市において「2018春闘
学習会」を開催した。学習
会には、四国地協に結集す
る J R Eユニオン、貨物鉄
道労働者が出席し、民主化
闘争を遂行し、2018春闘勝利
にむけた意思統一を行った。

冒頭、北陸地協を代表し
て、本田雅明議長 (J R 西
労組金沢地本執行委員長)
が挨拶に立ち、「『賃金は
最大の労働条件』との認識
のもと、地方の組合員の声
を中央へ送り届け、賃金引
き上げをはじめとする総合
生活改善闘争に組織の総力
を挙げて臨む」と訴えた。

統一闘争を展開していかな
ければならない。そして、
J R グループ全体で生み出
した付加価値の適正配分を
より強く意識し、グループ
労組の労働条件の改善にこ
れまで以上に注力していく
と力強く決意を示した。

近畿地協加盟各単組から総
勢4500人が参加した。
萩山市朗議長 (J R 連合
副会長・J R 西労組中央執
行委員長) は「J R 各単組
の成果をグループ全体の相
乗効果につなげていく」と
述べ、加盟各単組の一層の
奮起を要請した。

は、2月26日、岡山市内
で「2018春季生活闘争学
習会」を開催し、意思統一
を図った。

近畿地協

J R 連合近畿地方協議
集会宣言を採択後、昆
龍市において「2018春闘
学習会」を開催した。学習
会には、近畿地協に結集す
る J R Eユニオン、貨物鉄
道労働者が出席し、民主化
闘争を遂行し、2018春闘勝利
にむけた意思統一を行った。

冒頭、北陸地協を代表し
て、本田雅明議長 (J R 西
労組金沢地本執行委員長)
が挨拶に立ち、「『賃金は
最大の労働条件』との認識
のもと、地方の組合員の声
を中央へ送り届け、賃金引
き上げをはじめとする総合
生活改善闘争に組織の総力
を挙げて臨む」と訴えた。

統一闘争を展開していかな
ければならない。そして、
J R グループ全体で生み出
した付加価値の適正配分を
より強く意識し、グループ
労組の労働条件の改善にこ
れまで以上に注力していく
と力強く決意を示した。

近畿地協加盟各単組から総
勢4500人が参加した。
萩山市朗議長 (J R 連合
副会長・J R 西労組中央執
行委員長) は「J R 各単組
の成果をグループ全体の相
乗効果につなげていく」と
述べ、加盟各単組の一層の
奮起を要請した。

は、2月26日、岡山市内
で「2018春季生活闘争学
習会」を開催し、意思統一
を図った。

中国地協

J R 連合中国地方協議
集会宣言を採択後、昆
龍市において「2018春闘
学習会」を開催した。学習
会には、中国地協に結集す
る J R Eユニオン、貨物鉄
道労働者が出席し、民主化
闘争を遂行し、2018春闘勝利
にむけた意思統一を行った。

冒頭、北陸地協を代表し
て、本田雅明議長 (J R 西
労組金沢地本執行委員長)
が挨拶に立ち、「『賃金は
最大の労働条件』との認識
のもと、地方の組合員の声
を中央へ送り届け、賃金引
き上げをはじめとする総合
生活改善闘争に組織の総力
を挙げて臨む」と訴えた。

統一闘争を展開していかな
ければならない。そして、
J R グループ全体で生み出
した付加価値の適正配分を
より強く意識し、グループ
労組の労働条件の改善にこ
れまで以上に注力していく
と力強く決意を示した。

近畿地協加盟各単組から総
勢4500人が参加した。
萩山市朗議長 (J R 連合
副会長・J R 西労組中央執
行委員長) は「J R 各単組
の成果をグループ全体の相
乗効果につなげていく」と
述べ、加盟各単組の一層の
奮起を要請した。

は、2月26日、岡山市内
で「2018春季生活闘争学
習会」を開催し、意思統一
を図った。



闘いの聖地「後樂園ホール」で全力闘争を意思統一



【四国地協】春闘討論集会



【九州地協】春季生活闘争勝利総決起集会

また、加盟各単組の代表
者が春季生活闘争勝利にむ
けた決意表明を行い、集会
アピールを採択した。

特集

民主化闘争 30

J R 東労組から
組合員2万人が脱退する勢い

2月から続くJR東労組組合員脱退の勢いはまだ止まるところを知らず、ついとその数は2万人に達するともいわれる事態になっている。もはやJR東労組は足並みが揃わぬ地方本部を統率できず、組織的な意思統一もままならないようだ。大量組織脱退に加えて、会社の徹底姿勢や組織の瓦解に恐怖する「反本部派」、本部の失策を認めようとしていない「本部派」、本部との距離があり独自に動こうとする「単独行動派」に分かれた動きが目立つようになってきた。

東北3地本と大宮地本、横浜地本は、それぞれ本部がとった方針を批判し臨時大会開催を求める見解を発信した。仙台、秋田、盛岡の東北3地本は、3月1日、「中央本部に対して組織存続の危機と、現在も苦しんでいる組合員の現実を訴え、なかんぐそれを打開させるための認識の一致を見出せなかったことから、新たな体制の下で、信頼と信用の回復を図るために臨時大会の開催を要請しました」とする3地本合同の見解を示した。大宮地本も、同5日、

「いまこそ私たちは職場で苦しんでいる組合員の立場に立ち、嘘やごまかしで乗り切るのはなく、組合員の信頼回復に向けて運動を創り出す以外に、JR東労組がJR東労組として存在することはできない」「そのために、大宮地本は中央本部へ臨時大会の早急な開催を求めます」との見解を示した。さらに、横浜地本は、同7日、春闘総決起集会を開催し、「中央本部だけでなく横浜地本としての責任は重大です。深く反省しなければなりません」としつつも本部に対して、

- ①事態の収束を図る為の中央方針を明確にすること、
- ②「労使共同宣言」の再締結に向けて努力すること、
- ③臨時大会を開催すること、
- ④3点を要求することを確認した。

一方、東京地本と八王子地本は、同9日、東京都労働委員会に対してJR東日本会社による不当労働行為の救済申立を行った。水戸地本も茨城県労働委員会へ同様の申立を行うなど、JR

複数の地本が反乱!? 反本部で結束、草マル色隠しに走るか?
東北3地本が「新たな体制」「臨時大会開催」を要求!
～体制は変わっても、本質は変わりませんよね～

反本部でも、エリア・地本によって対応はバラバラ!
大宮地本も「臨時大会開催」「新体制確立」を要求!
～組織ごと脱退か、本部責任追及の臨時大会開催要請か～

～続々と、地本が中央本部の責任追及を機関決定し表明～
横浜地本は「条件」付きで「臨時大会の開催」を要求!

J R 連合「民主化闘争情報」の見出し(上)
左記QRコードからアクセス

地方議員団と考える「チーム公共交通」
地域公共交通の課題と展望

福岡県太宰府市

2月28日、JR連合及びJR九州労組(中央本部)は、太宰府市へ赴き、JR連合地方議員団連絡会に所属する村山弘行太宰府市議会議員とともに、同市の公共交通と取り巻く環境等を



太宰府市の交通政策担当者との意見交換

把握するべく現地踏査を行った。市内西部に位置する「佐野地区」については、土地区画整理事業を進めており、地区内にある太宰府信号場に新駅設置が待望されている。村山市議によれば、鹿児島本線と九州自動車道が立体交差するポイントでもあり、太宰府ICを移設すれば、交通結節点としての機能も期待できる。さらに、コミュニティバス「まほろば号」のルートも近く、交通ネットワークの拡張性も想定できるとのことであった。

続いて訪れた西鉄・都府楼駅は、コミュニティバスの拠点の一つとなっており、パークアンドライド駐車場を整備するなど、交通結節点としての機能を高めるべく、同市や周辺地域の住民にとっても悲願というべきものであるとの説明であった。なお、新駅設置については、1988年にJR九州と覚え書きを交わしていることから、定期的にJR九州とも協議を続けているとのことである。ただし、財政面でも課題があり、土地区画整理事業は民間資金を活用したPFI事業として検討しているとのことであった。現在、地域公共交通網形成計画の策定も進めており、公共交通の活性化を一層推進していくことが示された。

その後、JR連合から取り組みなどについて説明を行い、相互に質疑をし、意見を交換し合った。今後もJR連合地方議員団連絡会との連携を深めていくとともに、フィールドワークを通じて地域の実情をJR連合としての政策立案と各方面への提言活動に活かしていく。

同市や周辺地域の住民にとっても悲願というべきものであるとの説明であった。なお、新駅設置については、1988年にJR九州と覚え書きを交わしていることから、定期的にJR九州とも協議を続けているとのことである。ただし、財政面でも課題があり、土地区画整理事業は民間資金を活用したPFI事業として検討しているとのことであった。現在、地域公共交通網形成計画の策定も進めており、公共交通の活性化を一層推進していくことが示された。

その後、JR連合から取り組みなどについて説明を行い、相互に質疑をし、意見を交換し合った。今後もJR連合地方議員団連絡会との連携を深めていくとともに、フィールドワークを通じて地域の実情をJR連合としての政策立案と各方面への提言活動に活かしていく。

その後、郷野晶子ILO

その後、郷野晶子ILO

その後、郷野晶子ILO

連合国際女性デー全国統一行動中央集会
ハラスメントや暴力の根絶、
男女平等社会の実現を誓い合う

3月8日、都内で「2018春季生活闘争3・8国際女性デー全国統一行動中央集会」が開催され、JR連合からは加盟各単組の女性役員10人が参加した。冒頭、主催者を代表して挨拶に立った神津里季生連合会長は、ハラスメントを防止するための法律が整備されていない現状を指摘したうえで、「6月のILO総会で、各国の法整備を進めるための条約制定の議論が始まるが、条約制定にあたっては、職場に隠れた様々なハラスメントを見抜き、解消する取り組みを広げていく必要がある」との考えを示した。また、2018春季生活闘争で取り組む「男女間賃金格差の是正」「男女平等の推進」の実現にむけ、「ハラスメントと暴力」根絶を誓い合い、男女平等社会実現の原動力となっていきたい」と呼びかけた。

その後、郷野晶子ILO

その後、郷野晶子ILO

役員紹介



J R 四国労組
愛媛支部執行委員長
松下正弘 さん

J R 四国労組愛媛支部執行委員長の松下です。私は松山運輸所分會書記長、分會長を経て、2009年9月から愛媛支部執行委員長を務めています。愛媛支部では、組合員が抱えている諸課題や問題点を皆で話し合い議論し、解決に向けて日々取り組んでいます。私たちJR四国労組は、世代交代が進み、JR世代の組合員が多くなり若返っています。各大会や委員会では将来を見据えた発言もあり、大変心強まっています。私自身、残り少ない国鉄世代の一員として、当時を経験したからこそ伝えられる組織の歴史を伝え、この間労使共同宣言のもと歩んできた労働運動の継承にも尽力していきたいと考えています。また、私たちの運動や諸課題の解決には、どうしても政治の力が必要となります。愛媛支部は、JR四国労組議員団会議の井上洋一団長(祇部町議会議員)の出身支部でもあることから、地域の課題や問題点を解決するため、意見書採択行動などによる自治体への要望を井上団長と二人三脚で取り組んでいます。私たちは、労働組合として組合員のどんな小さな言葉も取り上げ、意見を聞き、話し合い、そして解決に向かうように努力をしています。これからも、分會、支部、本部と情報共有し、行動できる体制の構築に努め、職場の課題解決に向けて努力したいと考えています。



各単組の女性役員参加者

家族の幸せを災害から守る
火災共済 オプション保障
火災共済の保障力を、さらにアップさせる新制度。
近隣の家へ損害を与えたときの「類焼損害保障」、日常生活での賠償事故に備える「個人賠償保障」、賃貸住宅で火事を起こした場合の「借家人賠償保障+修理費用」。火災共済とセット加入することで大型保障を実現します。

類焼損害保障

個人賠償保障

借家人賠償保障+修理費用

※借家にお住まいの方のみ

みんなで暮らしをガード
交運共済 (JR職域生協)
全国交通運輸産業労働者共済生活協同組合

B1424401E2144-20150209

